

News Release

2023年8月8日

2023年度 第1四半期業績のお知らせ

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗）の2023年度 第1四半期（2023年4月1日～2023年6月30日）の業績をお知らせいたします。

1. 契約高

新契約は、収入保障保険の販売減少等により、3,101億円（前年同期比91.7%）となりました。また、保有契約は23兆493億円（前年度末比99.1%）となりました。

2. 年換算保険料

新契約は、ガン保険の販売増加等により、58億円（前年同期比101.8%）となりました。また、保有契約は4,384億円（前年度末比99.5%）となり、うち、第三分野の保有契約は、1,583億円（前年度末比100.5%）となりました。

3. 損益の状況

新型コロナによる入院給付金の減少等もあり、基礎利益は97億円（前年同期差+22億円）、四半期純利益は70億円（前年同期差+16億円）と、いずれも130%を超える増益となりました。

4. ソルベンシー・マージン比率

経営の健全性を示す指標であるソルベンシー・マージン比率は、947.4%となり、引き続き高い水準を確保しております。

5. 当社の格付け（2023年8月8日現在）

AA 格付投資情報センター（R&I）

保険金支払能力格付け

【主要業績】

	2022年度 第1四半期 累計期間	2023年度 第1四半期 累計期間	前年同期比 (前年同期差)
新契約件数	46千件	47千件	103.3%
新契約高	3,381億円	3,101億円	91.7%
新契約年換算 保険料	57億円	58億円	101.8%
保険料等収入	1,174億円	1,138億円	96.9%
基礎利益	74億円	97億円	130.2% (+22億円)
四半期純利益	53億円	70億円	130.9% (+16億円)

	2022年度末	2023年度 第1四半期末	前年度末比 (前年度末差)
保有契約件数	4,032千件	4,029千件	99.9%
保有契約高	23兆2,499億円	23兆493億円	99.1%
保有契約年換算 保険料	4,405億円	4,384億円	99.5%
うち第三分野	1,575億円	1,583億円	100.5%
総資産	5兆91億円	5兆687億円	101.2%
ソルベンシー・マージン 比率	975.5%	947.4%	(△28.1 ポイント)

(注)

- ・新契約件数・新契約高・新契約年換算保険料・保有契約件数・保有契約高・保有契約年換算保険料は、個人保険と個人年金保険の合計
- ・2023年度第1四半期累計期間から、基礎利益上における為替に係るヘッジコストの算出方法を変更したため、2022年度第1四半期累計期間も同じ方法により算出

<< 目次 >>

1. 主要業績	1 頁
2. 資産運用の実績(一般勘定)	2 頁
3. 四半期貸借対照表	4 頁
4. 四半期損益計算書	5 頁
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	7 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	8 頁
7. 特別勘定の状況	9 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	9 頁

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022年度末		2023年度第1四半期会計期間末			
	件数	金額	件数	金額		
				前年度末比	前年度末比	
① 個人保険	3,878	226,521	3,877	100.0	224,574	99.1
② 個人年金保険	153	5,977	152	99.0	5,919	99.0
③ 団体保険	—	98,467	—	—	98,112	99.6
④ 団体年金保険	—	2	—	—	2	109.4
個人合計(①+②)	4,032	232,499	4,029	99.9	230,493	99.1
個人合計+団体保険 (①+②+③)	—	330,966	—	—	328,605	99.3

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022年度第1四半期累計期間				2023年度第1四半期累計期間					
	件数	金額		件数	金額					
		新契約	転換による純増加		前年同期比	前年同期比	新契約	転換による純増加		
① 個人保険	46	3,372	3,372	—	47	103.4	3,095	91.8	3,095	—
② 個人年金保険	0	8	8	—	0	70.0	5	62.8	5	—
③ 団体保険	—	235	235	—	—	—	1,062	450.3	1,062	—
④ 団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人合計(①+②)	46	3,381	3,381	—	47	103.3	3,101	91.7	3,101	—

(注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度末	2023年度第1四半期会計期間末	
			前年度末比
個人保険	403,514	401,981	99.6
個人年金保険	36,991	36,488	98.6
合 計	440,506	438,469	99.5
うち医療保障・ 生前給付保障等	157,556	158,376	100.5

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022年度第1四半期累計期間	2023年度第1四半期累計期間	
			前年同期比
個人保険	5,666	5,786	102.1
個人年金保険	43	25	57.4
合 計	5,710	5,812	101.8
うち医療保障・ 生前給付保障等	2,735	3,012	110.1

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、

1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」欄には、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を記載しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円，％）

区 分	2022年度末		2023年度第1四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	416,761	8.3	303,349	6.0
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	-	-	-	-
有価証券	4,422,873	88.3	4,597,887	90.7
公 社 債	4,019,543	80.2	4,037,372	79.7
株 式	823	0.0	878	0.0
外 国 証 券	341,199	6.8	498,805	9.8
公 社 債	301,638	6.0	455,585	9.0
株 式 等	39,560	0.8	43,219	0.9
そ の 他 の 証 券	61,306	1.2	60,830	1.2
貸付金	60,780	1.2	60,359	1.2
不動産	304	0.0	288	0.0
繰延税金資産	31,316	0.6	27,085	0.5
その他	77,232	1.5	79,842	1.6
貸倒引当金	△89	△0.0	△87	△0.0
合 計	5,009,178	100.0	5,068,725	100.0
うち外貨建資産	350,425	7.0	504,887	10.0

（注）「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を記載しています。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外)

(単位:百万円)

区 分	2022年度末					2023年度第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差 損 益			帳簿価額	時価	差 損 益		
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	1,336,708	1,391,771	55,062	104,934	49,871	1,365,307	1,426,848	61,540	107,331	45,790
責任準備金対応債券	1,934,613	1,643,157	△ 291,455	924	292,379	1,945,927	1,655,866	△ 290,060	1,089	291,150
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	1,176,590	1,146,907	△ 29,683	40,565	70,248	1,296,476	1,281,901	△ 14,575	55,494	70,069
公 社 債	762,416	748,221	△ 14,194	21,709	35,904	738,434	726,137	△ 12,297	21,592	33,890
株 式	243	379	136	136	-	243	435	191	191	-
外 国 証 券	353,856	341,195	△ 12,660	14,023	26,684	499,520	498,801	△ 719	27,456	28,176
公 社 債	314,748	301,638	△ 13,109	11,164	24,273	457,892	455,585	△ 2,307	23,083	25,391
株 式 等	39,108	39,556	448	2,858	2,410	41,628	43,215	1,587	4,372	2,785
その他の証券	60,074	57,110	△ 2,963	4,696	7,660	58,277	56,528	△ 1,749	6,253	8,003
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	4,447,912	4,181,836	△ 266,075	146,424	412,500	4,607,712	4,364,616	△ 243,095	163,915	407,011
公 社 債	4,033,737	3,783,150	△ 250,587	127,568	378,155	4,049,670	3,808,852	△ 240,818	130,013	370,831
株 式	243	379	136	136	-	243	435	191	191	-
外 国 証 券	353,856	341,195	△ 12,660	14,023	26,684	499,520	498,801	△ 719	27,456	28,176
公 社 債	314,748	301,638	△ 13,109	11,164	24,273	457,892	455,585	△ 2,307	23,083	25,391
株 式 等	39,108	39,556	448	2,858	2,410	41,628	43,215	1,587	4,372	2,785
その他の証券	60,074	57,110	△ 2,963	4,696	7,660	58,277	56,528	△ 1,749	6,253	8,003
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- (注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含むこととしています。
2. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

- ・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	2022年度末	2023年度 第1四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	-	-
その他の有価証券	4,536	4,643
国内株式	443	443
外国株式	-	-
その他	4,093	4,199
合 計	4,536	4,643

(3) 金銭の信託の時価情報

金銭の信託は保有していません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2022年度末	2023年度
		要約貸借対照表 (2023年3月31日現在)	第1四半期会計期間末 (2023年6月30日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		416,761	303,349
有価証券		4,422,873	4,597,887
(うち国債)		(3,279,976)	(3,293,602)
(うち地方債)		(102,572)	(100,466)
(うち社債)		(636,994)	(643,303)
(うち株式)		(823)	(878)
(うち外国証券)		(341,199)	(498,805)
貸付金		60,780	60,359
保険約款		60,780	60,359
有形固定資産		7,157	6,669
無形固定資産		25,388	24,837
代再そ線の延倒		1,424	1,426
その他の店債		1,221	295
延税引当金		42,344	46,901
倒引当金		31,316	27,085
資産の部合計		5,009,178	5,068,725

科目	期別	2022年度末	2023年度
		要約貸借対照表 (2023年3月31日現在)	第1四半期会計期間末 (2023年6月30日現在)
		金額	金額
(負債の部)			
保険契約準備金		4,362,853	4,390,094
支責任者配当準備金		40,386	39,986
契約者配当準備金		4,311,933	4,339,544
代理店の借入金		10,532	10,563
再保の他負債		2,989	2,752
その他の負債		362	284
先勘定金		499,428	519,209
売債券貸借取引受入担保		204,822	218,818
未払法人税等		269,048	276,465
リース債務		1,024	2,744
資産の除去債務		151	130
その他の負債		408	409
退職給付引当金		23,973	20,641
役員退職慰労引当金		4,990	5,092
株式給付引当金		3	3
特別法上の準備金		63	78
価格変動準備金		12,413	12,771
負債の部合計		12,413	12,771
負債の部合計		4,883,105	4,930,285
(純資産の部)			
資本金		85,500	85,500
資本剰余金		19,955	19,955
資本準備金		14,746	14,746
その他の資本剰余金		5,208	5,208
利益剰余金		41,913	43,401
利益準備金		5,924	7,040
その他の利益剰余金		35,988	36,360
特定事業出資積立金		49	49
繰越利益剰余金		35,938	36,310
株主資本合計		147,368	148,856
その他有価証券評価差額金		△ 21,295	△ 10,417
評価・換算差額等合計		△ 21,295	△ 10,417
純資産の部合計		126,073	138,439
負債及び純資産の部合計		5,009,178	5,068,725

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2022年度	2023年度
		第1四半期累計期間 〔2022年4月1日から 2022年6月30日まで〕	第1四半期累計期間 〔2023年4月1日から 2023年6月30日まで〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		136,258	130,104
保 険 料 等 収 入		117,401	113,815
(うち保 険 料)	(117,134)	(113,719)
資 産 運 用 収 益		14,912	14,972
(うち利息及び配当金等収入)	(13,419)	(13,996)
(うち有価証券売却益)	(1,477)	(357)
そ の 他 経 常 収 益		3,944	1,317
(うち支払備金戻入額)	(3,124)	(400)
経 常 費 用		127,509	118,860
保 険 金 等 支 払 金		63,651	67,489
(うち保 険 金)	(13,563)	(12,818)
(うち年 金)	(5,195)	(5,194)
(うち給 付 金)	(11,928)	(9,597)
(うち解 約 返 戻 金)	(31,574)	(37,755)
(うちそ の 他 返 戻 金)	(909)	(1,181)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		40,504	27,610
責 任 準 備 金 繰 入 額		40,504	27,610
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0	0
資 産 運 用 費 用		354	724
(うち金融派生商品費用)	(353)	(724)
事 業 費		18,048	18,217
そ の 他 経 常 費 用		4,951	4,818
経 常 利 益		8,748	11,244
特 別 利 益		0	0
固 定 資 産 等 処 分 益		0	0
特 別 損 失		363	358
固 定 資 産 等 処 分 損		0	0
減 損 損 失		35	-
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		327	357
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		886	1,041
税 引 前 四 半 期 純 利 益		7,499	9,844
法 人 税 等		2,101	2,779
四 半 期 純 利 益		5,397	7,064

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2023年度第1四半期会計期間末

1. 四半期特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、主として、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない差異の金額が重要な場合にはその金額を加減した上で法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、300,334百万円であります。

3. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

イ. 当期首現在高	10,532百万円
ロ. 当第1四半期累計期間契約者配当金支払額	1,011百万円
ハ. 利息による増加等	0百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	1,041百万円
ホ. 当第1四半期会計期間末現在高	10,563百万円

4. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2023年5月18日 取締役会	普通株式	5,576	1,884円11銭	2023年3月31日	2023年5月24日

5. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係)

2023年度第1四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は、2,386円79銭であります。算定上の基礎である四半期純利益及び普通株式に係る四半期純利益はともに7,064百万円、普通株式の期中平均株式数は2,960千株であります。

2. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	2022年度 第1四半期累計期間	2023年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	7,490	9,754
キャピタル収益	1,758	2,028
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	1,477	357
金融派生商品収益	-	-
為替差益	14	15
その他キャピタル収益	266	1,656
キャピタル費用	354	725
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	-	-
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	353	724
為替差損	-	-
その他キャピタル費用	1	0
キャピタル損益 B	1,403	1,303
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	8,893	11,057
臨時収益	0	186
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	185
個別貸倒引当金戻入額	0	0
その他臨時収益	-	-
臨時費用	145	-
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	145	-
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△144	186
経常利益 A+B+C	8,748	11,244

(注)

1. 基礎利益には、次の金額が含まれています。

	2022年度 第1四半期累計期間	2023年度 第1四半期累計期間
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	1	0
マーケット・ヴァリュエーション・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	△1	△0
為替に係るヘッジコストの影響額	△264	△1,053
有価証券償還損益のうち市場為替レート変動の影響額	-	△602

2. その他キャピタル収益には、次の金額が含まれています。

	2022年度 第1四半期累計期間	2023年度 第1四半期累計期間
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	-	-
マーケット・ヴァリュエーション・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	1	0
為替に係るヘッジコストの影響額	264	1,053
有価証券償還損益のうち市場為替レート変動の影響額	-	602

3. その他キャピタル費用には、次の金額が含まれています。

	2022年度 第1四半期累計期間	2023年度 第1四半期累計期間
外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	1	0
マーケット・ヴァリュエーション・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	-	-
為替に係るヘッジコストの影響額	-	-
有価証券償還損益のうち市場為替レート変動の影響額	-	-

4. 2023年度第1四半期累計期間より、為替に係るヘッジコストにつき、基礎利益上の取扱の一部を変更しています。この結果、変更前と比べて、当第1四半期累計期間の基礎利益が345百万円減少し、キャピタル損益が同額増加しております。また、前第1四半期累計期間についても、変更後の取扱いに基づき算出しており、変更前と比べて、前第1四半期累計期間の基礎利益が124百万円減少し、キャピタル損益が同額増加しております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2022年度末	2023年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	338,880	361,449
資本金等	141,791	147,765
価格変動準備金	12,413	12,771
危険準備金	40,478	40,292
一般貸倒引当金	4	3
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合は100%)	△29,576	△14,468
土地の含み損益×85%(マイナスの場合は100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	161,884	161,147
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
持込資本金等	-	-
控除項目	-	-
その他	11,884	13,937
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	69,474	76,302
保険リスク相当額 R_1	18,163	18,022
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	18,227	18,187
予定利率リスク相当額 R_2	3,274	3,274
最低保証リスク相当額 R_7	-	-
資産運用リスク相当額 R_3	53,702	61,582
経営管理リスク相当額 R_4	1,867	2,021
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	975.5%	947.4%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

<参考>実質資産負債差額

(単位：百万円)

項 目	2022年度末	2023年度 第1四半期 会計期間末
資産の部に計上されるべき金額の合計額 (1)	4,764,504	4,836,153
負債の部に計上されるべき金額の合計額を基礎として計算した金額 (2)	4,667,836	4,715,852
実質資産負債差額 A (1) - (2) = (3)	96,667	120,300
満期保有目的の債券・責任準備金対応債券の含み損益 (4)	△236,392	△228,520
実質資産負債差額 B (3) - (4) = (5)	333,060	348,821

(注) 実質資産負債差額 A は、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令第3条および平成11年金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づき算出しています。実質資産負債差額 B は、保険会社向けの総合的な監督指針Ⅱ-2-2-6に基づき算出しています。当社は、同監督指針Ⅱ-2-2-6の記載に基づく保険金等の支払に備えた流動性資産を確保しています。

7. 特別勘定の状況

該当する事項はありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当する事項はありません。

以 上